

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年09月27日

計画の名称	摂津市公共下水道事業計画（重点計画）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	摂津市												
計画の目標	河川や水路の水質保全と安全で快適な都市生活を享受できるよう、公共下水道の整備を推進します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,250	A	2,250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	下水道による浸水対策の達成率を54.75%（H27）から55.36%（H31）に増加させる。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。下水道による都市浸水対策達成率（%） （概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）：1261ha）	55%	55%	55%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
(番号1) 定量的指標の当初現況値54.75%、中間目標値55.22%、最終目標値55.36%												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	摂津市	直接	摂津市	管渠(雨水)	新設	茨木摂津排水区 雨水管の整備	雨水管 2000~300 L=2060m、 3200・2600×1300~2700×1500 L=992m	摂津市						2,127	-	
	A07-002	下水道	一般	摂津市	直接	摂津市	管渠(合流)	新設	味舌第一排水区 合流管の整備	合流管 900~800 L=300m	摂津市						50	-	
	A07-003	下水道	一般	摂津市	直接	摂津市	管渠(合流)	新設	味舌第一排水区 合流管の整備	合流管 500 L=148m	摂津市						18	-	
	A07-004	下水道	一般	摂津市	直接	摂津市	管渠(雨水)	新設	摂津高槻排水区 雨水管の整備	雨水管 700~350 L=330m	摂津市						40	-	
	A07-005	下水道	一般	摂津市	直接	摂津市	管渠(合流)	新設	中央処理区 合流管の整備	合流管 700 L=70m	摂津市						15	-	
												小計						2,250	
												合計						2,250	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 摂津市上下水道部内で定量的指標の達成状況などを検証。	事後評価の実施時期 令和4年8月
	公表の方法 摂津市ホームページ及び摂津市上下水道部下水道事業課窓口にて公表。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	浸水対策として、5.36haの整備を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き公共下水道の整備を推進し、河川や水路の安全で快適な都市生活の享受に寄与していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	55.36%	
	最終 目標値	55%
	最終 実績値	55%
		交付金対象事業で最終実績値が55.18%となり、概ね目標値を達成した。